

「言」コメント「佐野美術館に応援メッセージ」…地元「美術館があることを誇りに思っています。三島ならではの企画を楽しみにしています！」（三島市 Sさん）
「言」コメント「佐野美術館に応援メッセージ」…創立50周年おめでとうございます。子どもが小さかった頃家族で出かけました。これからも地域に愛される美術館であってほしいです。（富士市 Wさん）

注目のイベント

隆泉苑 春の特別公開
—さのびアートセレクション・
さのびゆかりの作家たち

国の登録有形文化財・隆泉苑において、当館の所蔵品や寄託品を近くでご覧いただける特別な2日間です。3回目となる今回は、当館の創立50年を記念して、これまでに開催した多数の展覧会の中から、当館独自の企画展に出品された作品約15点を厳選し、各展覧会のエピソードも交えて紹介します。

日時：3/4(土)、5(日) 10:00～16:00
会場：隆泉苑（佐野美術館庭園内）
参加費：1,000円（呈茶券付）



〔3/4(土)のみの展示〕
葛飾北斎
《着衣鬼図》
嘉永元年(1848)

2017年度 佐野美術館
日本刀初心者講座
講座生募集のお知らせ

本講座は日本刀の見方と心を学ぶ一年間の基礎講座です。優れた文化財である日本刀への理解を深め、豊かな感性を高めることを目的とします。

日程：2017年5月～2018年4月の毎月第2日曜日（全12回）
10:00～12:00
講師：渡邊妙子（佐野美術館館長）
助手：住麻紀（刀剣研究者）
会場：隆泉苑（佐野美術館庭園内）
資格：佐野美術館賛助会
ミュージッククラブの会員であること。
定員：10名（定員に達し次第締め切り）
受講料：120,000円
講座に参加する際の留意事項：
服装は名刀に礼を失しないものとします。
名刀は祖先が長年心血を注いで保存してきたものであり、最大の敬意と万全の注意を払って取り扱うものとします。
万一、粗相の場合は弁償していただきます。
※お申し込み・お問い合わせは
佐野美術館（担当：志田）まで。

常設展示室

平成28年度常設展示室ケース、第四期【2.25(土)―4.2(日)】のご案内です。

第四期テーマ／南北朝時代の刀剣

南朝・北朝2つの朝廷が並び立った戦乱の世、南北朝時代。刀剣の需要は増大し、多くの刀工が活躍しました。戦闘形式の変化などから、これまでに見られなかった特徴的な姿の刀剣が生まれました。

主な展示予定作品

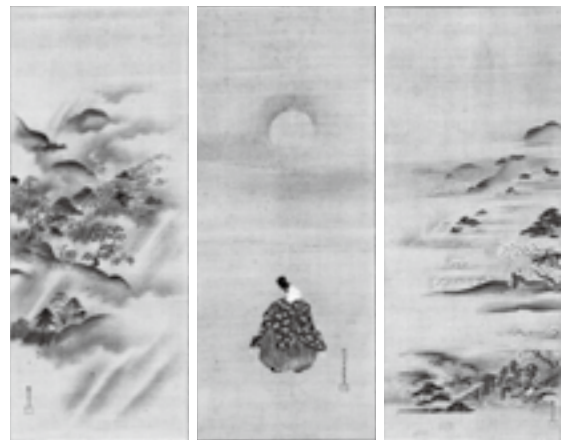
- 刀 無銘 法城寺国光
- 薙刀 銘 備前国仁多庄山田原利恒
- 脇指 銘 相模国住人広光／正平七年二月吉日
- 薙刀直刀 銘 備前国長船住長義 個人蔵



薙刀直刀 銘 備前国長船住長義 個人蔵

春を謳う— 書画を中心に
「佐野美術館のおひなさま」展同時開催

2017.2.25(土)―4.2(日)



平安貴族たちの祈りが込められた金砂子の装飾経、かな文字によって綴られた和歌や漢詩等を時代ごとに集めた手鑑、藤原定家や紫式部といった平安時代を代表する歌人や作家を描いた掛け軸など、うらかな春の季節に王朝の雅を感じさせる作品約10点を展示します。

狩野伊川院栄信《定家卿春秋図》江戸時代（19世紀）

主な展示予定作品

- 重要美術品《仏説阿弥陀経（装飾経）》平安時代（11～12世紀）
- 重要美術品《古新一覧手鑑》奈良～江戸時代（8～18世紀）
- 狩野伊川院栄信《定家卿春秋図》江戸時代（19世紀）

その他のイベント 2017.1-3

- 2/25(土) 担当学芸員のギャラリートーク
- 3/11(土) 入門講座「鑑あそびと鑑人形」
- 3/18(土)、19(日) 開香・香りを聞いてみましょう — 伽羅を知る・伽羅を聞く

- 3/18(土) 小中学生対象 初めての開香 — お香って何？ 香木にふれてみよう
- 2/25(土)、3/4(土)、3/11(土)、3/18(土)、3/25(土)、4/1(土) おひなさまのミニ色紙をつくろう♪

今思い出してもワクワクするほどの名品が所狭しと展示された。かつて教科書で記憶にある「みみずく土偶」「埴輪武装男子像」「いのしし埴輪」（重文）を初め、法隆寺献納物である「銅板押出仏像」（重文）「賢愚經（大聖武）」（国宝）「群書治要」（国宝）、来国光の太刀（国宝）、「三鱗紋兵庫鎖太刀拵」（重文）、「千鳥蒔絵手箱」元信筆「山岳松林遠山雑木図」（重文）、「古九谷色絵竹叭々鳥文大皿」（重文）、「千利休書状」、「東海道五十三次屏風」など135点である。連日、松崎や御殿場などから高校生を乗せたバスが道路に列をなし、館内外は観覧者であふれていた。

昭和41年、佐野美術館が開館以来、一日に30人ほどであった入場者が、43年の秋に突如一日983人の入場者を迎えた展覧会が行われた。それは『日本古美術展』（10月15日～10月27日）の13日間であった。当時、東京国立博物館では『日本古美術展』を毎年三県ずつ巡回して日本文化の啓蒙をする企画を立てていた。昭和43年には愛知県・静岡県・長野県を巡回する企画を進めていたが、静岡県では県立美術館や浜松市美術館も設立されてなく、県教育委員会が検討した結果佐野美術館しかないということになり、当館に打診された。私は、当時の三島市教育委員会社会教育課長辻二藏氏と話し合い、この申し出を受諾した。

連載 其の二十一

渡邊妙子館長の

ひとこと
いいかしら？

忘れられない展覧会

INFORMATION さんしんギャラリー 善
2017.1-3 展覧会スケジュール

さんしんギャラリー 善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫が100周年記念事業の一環として開設しました。佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

- 1/6(金)～1/25(水) 小川良子（染色）
- 2/1(水)～2/25(土) 藤井慎介（木工）
- 3/1(水)～3/25(土) 杉浦健司（陶芸）

お問合せ：さんしんギャラリー 善
〒411-0857 静岡県三島市芝本町 12-3
TEL 055-991-0034 <http://www.sanshin-zen.jp>



小川良子《恋の美いくつ》作家蔵

TULLY'S COFFEE

Welcome to Tully's Coffee

タリーズの1杯が満たされた空間を演出します

タリーズコーヒー
(三島日清プラザ店)
三島市中田町 9-30
日清プラザ 1F
(沼津店)
沼津市高島本町 1-5
イシバシプラザ B1F
アネックス F2

純日本風な寛ぎとおもてなしの心で
お迎えいたします。

お食事処

佐野美術館敷地内

TEL055-973-2678 FAX055-976-1181 ☎ 0120-08-2648

開館時間：10:00～17:00（入館の受付は16:30まで）
休館日：毎週木曜日（祝日の場合開館）／
展示替期間中／年末年始

交通案内
JR三島駅南口より
・南へ1.3Km左側
・沼津登山東海バス（4番のりば：新城橋行き又は大平車庫行き）／三島循環バス「せせらぎ号」（1番のりば）で「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乗り換え「三島田町駅」下車徒歩3分
東名沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、二つ目信号を右折
東名裾野I.C.より
・南へ13Km
新東名長泉沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ10km

※駐車場あり。混雑時には市営駐車場（有料）もありますのでご利用ください。